

教育委員会会議 平成27年11月定例会 会議録

日 時	平成27年11月26日 (木) 13:30 開会 14:40 閉会	会 場	教育委員会室
出席委員	真木 源 長江 真理子 森 尚美 寺元 貴幸	田村 芳倫	
出席職員	和田学校教育部長 松尾生涯学習部長 忠政こども保健部長		
	戸田学校教育部次長(兼)企画調整官(兼)教育総務課長 朝田生涯学習部企画調整官		
	分部学校教育部次長(兼)学校施設課長 國政スポーツ課参事		
	織田こども保健部次長(兼)こども課長 松本学校教育課長		
	尾高保健給食課長 峪川生涯学習課長 谷口図書館長		
	小坂田文化課長 尾島津山市史編さん室長 仁木教育総務課主査		
	芦田教育総務課主査		
議 事	案 件	担 当 課	
1.開 会 2.委員長あいさつ 3.会議録署名者 について 4.前会会議録の 承認 5.教育長等の 報告 6.議 事 (1)協 議 (2)報 告 7.その他 (1)各課からの お知らせ (2)次回定例会の 開催について (3)その他 8.閉会	<p style="text-align: center;">平成27年度12月補正予算について 平成27年度末津山市立小・中学校教職員人事異動方針について 津山市立認定こども園管理運営規則の制定について</p> <p style="text-align: center;">岡山県教育功労者表彰について 津山市公民館活動推進協議会委員の委嘱及び解嘱について グラスハウス指定管理者の募集について</p> <p style="text-align: center;">第66回津山市成人を祝う会について 「津山市少年少女発明クラブ」の全国大会出場について アイランド津山のオープンについて</p> <p style="text-align: center;">津山市教育委員会会議12月定例会の日程について 平成27年12月24日(木)午後1時30分から</p>	<p style="text-align: center;">(各 課) (学 校 教 育 課) (こ ど も 課)</p> <p style="text-align: center;">(学 校 教 育 課) (生 涯 学 習 課) (ス ポ ー ツ 課)</p> <p style="text-align: center;">(生 涯 学 習 課) (生 涯 学 習 課) (ス ポ ー ツ 課)</p>	

傍聴者 0名

教育委員会会議 平成 27 年 11 月定例会 会議録

(13:30)

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第 15 条 2 項の規定による。

4. 前会会議録の承認

全員賛成

5. 教育長等の報告

今回は該当なし

6. 議事

(1) 協議

平成 27 年度 12 月補正予算について（各課）

(学校教育部)

概要説明

各課の案件を各部ごとに説明する。学校教育部では、小学校及び中学校の一般管理費と教育教材費において、各校へ配当している予算のうち、実情に応じた形にするため需要費と備品購入費を組換えるもので、年 1 回のみ行っている。次に中学校防犯カメラ設置事業に県補助金 150 千円が確定したことによる財源調整、中学校の特別支援学級在籍人数の増にともなう市費非常勤講師の賃金等の増額である。

(生涯学習部)

概要説明

生涯学習部では、生涯学習推進事業で印刷費 800 千円の増額。これは広報つやまの発行日が毎月 1 日に変更されることに伴い 4 月号折り込み予定の生涯学習情報広報誌「まなびい」の印刷を 3 月中に行う必要が生じたため。次に文化課の受託発掘調査費として、民間開発に伴う平福地内門の山古墳群の発掘調査事業の受託で 2,950 千円の計上、文化財センター一般管理費では弥生の里文化財センター高圧受電設備の修繕 800 千円計上。勝北文化センター管理運営費では勝北文化センター音響設備備品の更新に 1,300 千円計上、洋学資料館管理運営事業では指定寄附に伴う展示用原物資料の購入費用 30 千円計上、ガラスハウス管理運営費ではガラスハウスのプールサイド床面アーバンロックの修繕、プール滅菌機修繕など必要設備の修繕、更新等に 28,000 千円を計上している。

(こども保健部)

概要説明

こども課では、幼稚園一般管理費 1,511 千円の減額である。これは幼稚園複式対応職員（非常勤嘱託職員）の人数が当初予算に比べ 1 名減員となっているため、報酬・共済費を減額するもの。

全員の挙手により原案通り可決承認

平成 27 年度末津山市立小・中学校教職員人事異動方針について（学校教育課）

概要説明

平成 27 年度末人事異動に向けての津山市の方針としては、岡山県教育委員会が示す「平成 27 年度末校長・教員等人事異動要綱」、「岡山県公立小・中学校・特別支援学校教職員長期人事異動の基準(教職員の生涯計画)」及び「平成 27 年度末津山教育事務所管内人事異動の基本方針」に基づいて、校長との緊密な連携のもとに計画的な人事異動を推進する。そして、津山市の基本方針として、(1)学校力（組織力）

と教師力（指導力）の向上を図る。(2)全市的な視野に立ち、教職員構成の適正化に努め、教育水準の向上を図る。(3)津山市教育委員会の自主性を堅持し、厳正公平を旨とする。の3点を掲げている。また、努力事項としては、平成28年度津山市教育振興基本計画に示す目標達成に向け、各学校の実情に対処しながら、次の事項を重視して人事を刷新する。(1)教職員の勤務状況を適切に把握し、適材を適所に配置する。(2)教職員の経験・年齢・性別・教科等を考慮し、適正な教職員構成に努める。(3)郡市間や特別支援学校等との交流を積極的に進め、人材の確保に努める。(4)新採用教職員を積極的に配置するとともに、新採用から3年を経過する勤務者は、経験拡大の視点から異動対象とする。(5)特色ある学校づくりを支援するため、少人数学級、小中連携、専科指導、生徒指導、特別支援教育等の加配の成果を検証し、効果的な配置に努める。(6)教職員や専門スタッフ等が連携・分担して子どもへの指導に関わる「チーム学校」の体制整備を進める。の6事項である。この「チーム学校」の教職員以外の専門スタッフの配置については、全校というわけにはいかないが、体制整備を一步ずつ進めていきたいと考えている。

全員の挙手により原案通り可決承認

津山市立認定こども園管理運営規則の制定について（こども課）

概要説明

8月定例教育委員会で協議、承認いただき、現在制定している津山市立幼保認定型認定こども園条例に定めている、津山市立認定こども園の管理運営に関する事項を定める規則を市長部局に於いて制定するため、教育委員会へ事前協議するもの。なお、規則の詳細な内容については、先月の教育委員会の協議でのご説明どおり。定める事項については、入園定員、保育等の内容、開園時間、利用時間、休園日、学期及び休業日、登園の停止等である。

全員の挙手により原案通り可決承認

(2) 報告

岡山県教育功労者表彰について（学校教育課）

概要説明

岡山県教育功労者表彰についてはマスコミ報道の関係により、先月の教育委員会において、院庄小学校と北陵中学校の教職員及び北小学校への表彰についてはご報告したが、その他に、永年勤続し功労のあった者として資料のとおり23名が表彰された。

津山市公民館活動推進協議会委員の委嘱及び解嘱について（生涯学習課）

概要説明

津山市公民館条例施行規則第2条の3及び津山市公民館活動推進協議会設置要領に基づき、河辺公民館及び中央公民館における津山市公民館活動推進協議会委員各1名を委嘱し、各1名を解嘱した。選出団体の代表者の交代によるもの。

グラスハウス指定管理者の募集について（スポーツ課）

概要説明

グラスハウスについては、昨年の事業仕分けにより「民間等で実施」との評価を受け、無償での貸付先を公募して、引受先がない場合は平成32年まで継続した後、廃止する方針となった。引受先意向調査の結果、来年度からの貸付の可能性は無く、指定管理を継続することとした。現在、「ミズノグループ共同企業体」を指定管理者として、平成23年4月1日から委託運営を行っている。平成28年3月31日に指定管理期間が満了することに伴い、継続運営に向けた募集を行う。募集の方針としては非公募、指定期間は平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間。相手方は「ミズノグループ共同企業体」、指定管理料は30,000千円増の年間109,200千円として、平成27年11月30日から募集開始予定である。非公募の理由は、特殊な施設であり、老朽化が進む中での管理実績をミズノグループ共同企業体もっていること、地域とのつながりや会員との人間関係などの運営実績があること、自主事業による経営実績等があることである。

7. その他

(1) 各課からのお知らせ

第66回津山市成人を祝う会について（生涯学習課）

概要説明

第 66 回津山市成人を祝う会を、平成 28 年 1 月 10 日（日）13 時から 13 時 30 分まで、津山文化センターで開催する。教育委員の皆さまのご出席をお願いします。

「津山市少年少女発明クラブ」の全国大会出場について（生涯学習課）

概要説明

津山市が少年団体育成事業を委託している「津山市少年少女発明クラブ」が、公益社団法人発明協会主催の全国少年少女チャレンジ創造コンテストの全国大会に 3 年連続で出場する。開催日は平成 27 年 11 月 28 日（土）、会場は東京工業大学で、出場者は中学生 2 名、小学生 1 名。出品内容は温泉と珈琲をテーマにして、「美作 3 湯」と「宇田川榕菴」が珈琲を作る様子を、からくりパフォーマンスカーで作成し、美作地域の名所と特産物などを P R するもの。

アイスランド津山のオープンについて（スポーツ課）

概要説明

12 月 12 日（土）から 2 月 21 日（日）までアイスランド津山を運営する。初日と最終日及び毎週金曜日は滑走料無料としている。より多くの方にご利用していただきたい。

(2) 次回定例会の開催について

教育委員会会議 12 月定例会を、平成 27 年 12 月 24 日（木）午後 1 時 30 分から開催。
全員賛成により決定。

(3) その他（なし）

8. 閉会

(14 : 40)